

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和5年4月30日

団体名 多世代ひろば にこにこあそびん

代表者 広瀬 朋美 構成員 8 人 （※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

赤ちゃんからお年寄りまでの幅広い人々が集い、悩みや喜び、様々な情報を共有することのできる場や趣味や得意なことを生かして活動することができる場を提供することで、いきいきと楽しく過ごし、ストレスや孤独感を軽減させることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
月1～2回	悠紀の里	延 48名	延 30名	ヨガ教室（全15回）	子育て中のお母さんを主に対象とし、ヨガで体を動かしながら、子育てに関する情報交換をしたり悩みを共有したりと心身ともにすっきりする時間がもてるような時間になった。	③
月1回	悠紀の里	延 81名	延 23名	手形足形アート教室 （全10回）	参加者の要望で教室を開催することができた。手形足形で季節のアートを作ってもらったり、手形足形の取り方を詳しく教えたりし、とても楽しんでいただいた。	③
月1回	むらさきかん	延 61名	延 20名	手形足形アート教室 （全12回）		③
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合 <input checked="" type="checkbox"/>)						

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 4 3 (2) 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

令和4年度はママさんたち中心の活動のみになってしまった。また、広く活動の募集ができず、口コミ中心で参加者が限定的だったように思う。しかし、要望があった教室を開催することができ、喜んでリピートして下さる方が多かった。